

地域共生社会実現のための 人材育成研修@行田市

2022年 2月 4日 (金)

13:00 開始予定です。

*Zoom会議中に表示される自分の名前を「氏名(所属)」に変更してお待ちください。

(例:「山田花子(〇〇相談センター)」)

1台のPCで複数人が参加する場合は、
部署・事業所名のみ記載で構いません。

13:00 開始あいさつ・本日の流れと目的説明

13:10 事例検討ワークショップ

13:55 休憩

14:05 グループディスカッション①

「連携したケース対応の成功事例の共有・要因分析」

14:45 参加者からの近況報告

14:55 事務連絡・アンケート回答

15:00 終了

本日のテーマ

「ケースで考える重層的支援体制」

複雑化・複合化している住民の課題を、相談者ひとりで抱えこまず、
他機関・多職種と連携して解決に向けて方策を考えるチームづくりが

今後ますます必要となってきます。

まずは今までのケースをふり返って、連携の成功要因や課題を検討し、
行田市において求められる相談支援のあり方について、研修で話し合います。

- **加藤 恵氏**
(半田市障がい者相談支援センター長)
- **國信 綾希氏**
(長久手市 地域共生推進監)
- **大原 裕介氏**
(社会福祉法人ゆうゆう理事長)

アイスブレイク

- ①名前・所属
- ②担当業務
- ③今の気持ち

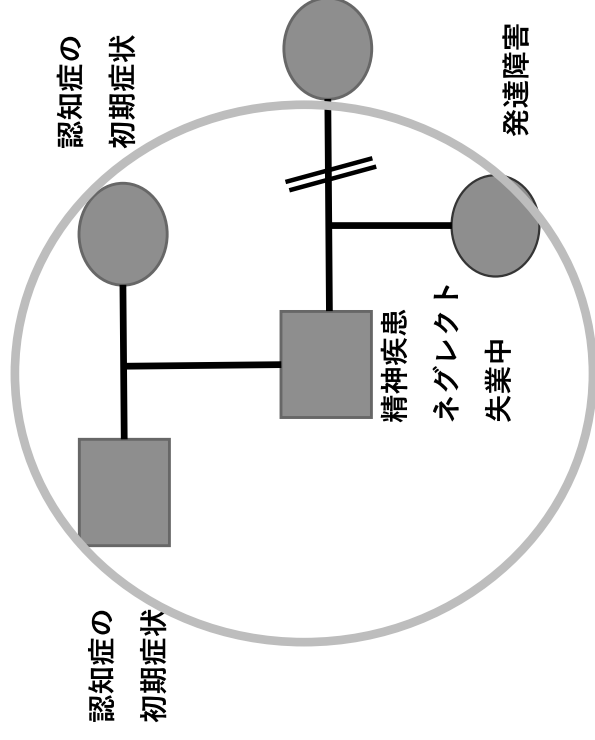
を一人1分程度でお話しくください！

事例検討ワークショップ

- ①事例紹介
- ②グループで意見交換（25分）
- ③意見交換による気付き等について、全体共有

事例

ある日、相談窓口に、
次のような相談がありました。



認知症の初期症状がある80代夫婦。

息子はひとり親・失業中の精神疾患を患った男性。

孫は発達障害の不登校。

息子は孫に対してネグレクト状態で、祖父母がずっと

孫の世話をしていたが、認知症によりそれが難しく

なってきた。

あなたなら、どうしますか？

誰（どの機関）と何をしますか？

グループ内で進行・タイムキーパー役を1名決めて、
グループ内で、それぞれの意見を共有してください。

*意見交換のルール：

- ①相手の意見を受け入れる・否定しない
- ②相槌を打つ・リアクションを楽しむ
- ③全員が意見を話せるように時間配分する

事例検討ワークショップ

【全体共有・グループインタビュアー】

- ①グループでどんな意見がありましたか？
- ②他の人の意見を聞いて、感じたことを教えてください。

【事例検討ワークのねらい】

- ★他の分野・専門性の方の視点や行動を知る。
- ★相談者にとっても、支援者にとっても、
安心できる環境・対応について考える。

休憩

グループディスカッション①

- (A) 「連携して対応に成功したケース」
- (a) 「連携の成功要因」

を、グループ内で共有してください。【15分間】

地域共生社会の実現に向けた人材育成研修@行田市 事前ワークショップ（第1回・第2回共通で使用します。）

複雑化・複合化している住民の課題を、相談者ひとりで抱えこまず、他機関・多職種と連携して解決に向けて方策を考えるチームづくりが今後ますます必要となっ
てきます。今までのケースをふり返って、連携の成功要因や課題を検討し、行田市において求められる相談支援のあり方を考えるときにも、お互いの業務内容や取
り組みを知り合って地域資源の柔軟な活用のアイデアを膨らませてみましょう！

ご所属：

ご氏名：

【事業所・部署での取り組みの紹介】（参加支援・地域づくりに関する取り組みなど）

(A) 連携して対応に成功したケース。「つながっていてよかったケース」

(B) 連携が難しかった／関知したが、解決に結びつかなかったケース。

(a) 上記ケースにおける連携の成功要因は何だったのでしょうか？

(b) 連携したかった機関は？

(c) あつたらよかった社会資源は？

【全体共有】

グループ内で (A) (a) について、
共有された事例、意見を発表しててください！

次回研修内容のお知らせ

**3月9日（水）：「地域資源の共有ワークショップ」
15:00-17:00@オンライン**

さまざまな機関・支援者が連携して包括的に相談を受け止める体制を整備していくためには、各分野や部署で取り組んでいる活動についてお互いに理解を深める機会も重要です。今回は、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を念頭に、情報交換とアイデア出しを進めていきましょう。

事前課題シートへの取り組みのお願い

本日使用した事前課題シートの残りの部分を、次回研修で使用します。
記入と持参をお願いいたします。

本日はありがとうございました！

アンケートへのご協力をお願いいたします。

次回：

**3月9日（水） 15:00-17:00@オンライン
「地域資源の共有ワークショップ」**